

令和 4 年

第 4 回防府市議会定例会

一 般 質 問

1 1 月 2 8 日（5 人）

1 山田 耕治・2 河村 孝・3 曾我 好則・4 梅本 洋平
5 石田 卓成

1 1 月 2 9 日（5 人）

6 宇多村 史朗・7 清水 力志・8 森重 豊・9 牛見 航
10 村木 正弘

1 1 月 3 0 日（5 人）

11 久保 潤爾・12 高砂 朋子・13 和田 敏明・14 三原 昭治
15 田中 健次

No.	1	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1 子育て支援について		(1) 子育て支援を考える中で、少子化問題をどう捉えているのか？ (2) 子育て世代包括支援センター内にある「子育て応援室まんまるほうふ」での来所（面接）相談、電話相談、メール相談状況は？ (3) 育児を応援する行政サービスガイドで、子育てタウンと連携していたが、現在は「幸せます☆子育て応援ナビ」に変更されている。変更のメリットと周知方法は？ (4) 赤ちゃんの駅の整備状況は？また、子育てアプリ等への連携は？ (5) 来年の4月から導入される通学用かばんについて、市としての考えや周知をしっかりとすべきでは？ (6) 令和3年12月21日閣議決定された、こども家庭庁の創設について、国の施策の中で、市に対する展開をどう捉えているのか？

No.	2	河村 孝	
質 問 事 項			要 旨
1	2050年カーボンニュートラルについて		COP27が開かれ、あらためて、人類の生存を脅かす温暖化に対応することの重要性が示され、産業革命期からの気温上昇を「1.5度」に抑える取組に関心が高い。 また、事業者からは、カーボンニュートラルに対して、環境教育や啓発活動などの官民一体となった取組や森林資源の有効利用推進などの要望がある。 本市の「カーボンニュートラル元年」としての取組状況と今後の施策の推進について伺う。
2	JR防府駅周辺の高齢者等が利用しやすい公共交通施策について		JR防府駅は、2次交通であるバス・タクシーとの交通結節点（ハブ）として、快適性と利便性の向上が求められている。しかし、駅周辺のバス停への誘導案内看板等の未整備により、県立総合医療センターや市役所、麒麟レモンスタジアム、自衛隊、毛利博物館等へ向かう、市内外の方に、わかりづらい点がある。 また本市では、バスの利用促進のために、防府市生活交通マップやバス時刻表を、スマホ等デジタルによる周知や、「高齢者等バス・タクシー運賃助成制度」の申請者に対して、紙媒体による配布など、バスを利用しやすい環境作りが求められている。 来春には、JRの各駅に交通系ICカードの利用が始まり、バスにも本格導入が進む今、高齢者等全ての方が利用しやすい公共交通の環境にするべきだと考える。ご所見を伺う。
3	誰一人置き去りにされない教育環境の整備について		先月、文部科学省の令和3年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果によると、山口県の小・中学校で昨年度不登校だった児童・生徒は、2,603人で過去最多となった。また、いじめの認知件数も4,024件で、過去2番目に多いと公表された。文科省では、コロナ禍による学校活動の制限などの影響を指摘している。本市としての支援策を伺う。 (1) 本市の不登校児童・生徒数。いじめの件数。 (2) 不登校児童・生徒へ、学習の保障をどのように支援し、進学や就職等子どもの将来へと繋げる環境づくりをするのか。 (3) いじめの件数の増加は、小さいいじめも見逃さないという学校側の姿勢も加味されていると思われる。一つ一つにどのように丁寧に解決するかが重要だと考える。ご所見を伺う。

No.	3	曾我 好則
質 問 事 項		要 旨
1	令和5年度当初予算編成について	令和5年度予算編成方針によると、第5次防府市総合計画「輝き！ほうふプラン」に掲げる新庁舎建設を始め、諸事業を着実に推進することを第一に、原油価格・物価高騰対策や新型コロナウイルス感染症対策など、今議会の補正予算と併せ15ヶ月予算を編成し、しっかり対応するとされている。 一方、中期財政見通しで見込んでいた財源不足額が、電気代等の物価高騰による影響などにより、約11億円から約14億円に拡大することが見込まれている。 このため、厳しい予算編成が予想される中、令和5年度当初予算の編成にあたって、ご所見を伺う。
2	公共土木施設の適切な維持管理について	市民生活や経済活動を支える基盤である道路等の公共土木施設については、今後も老朽化が進み、それら多くはいずれ耐用年数を迎える。 このため、本市では、中長期的に予防保全的な維持管理を行うアセットマネジメントの考え方を取り入れた長寿命化計画を策定し、維持管理コストの平準化と縮減を図りながら、計画的かつ効率的な施設の維持管理を行うこととされている。 しかしながら、河川の護岸など施設によっては、長寿命化計画を策定していないものも見受けられることから、適切な維持管理を行うにあたり、次にいくつか伺う。 (1) 計画を策定している施設と毎年必要な予算 (2) 計画を策定していない施設とその理由 (3) 今後の対応

No.	4	梅本 洋平
質 問 事 項		要 旨
1	都市計画法改正及び高潮浸水想定区域図改正に伴う開発行為の規制について	(1) 令和4年5月24日に山口県が発表した高潮浸水想定区域に対し、本市でも都市計画法の改正に伴う条例施行規則の改正を行うか。 (2) 市街化調整区域において、開発行為等が認められる区域から除外される高潮浸水想定区域について、どのように検討されているか伺う。 (3) 現在、市中心部には狭あい道路や空き家が多く、開発する場所、つまり住める場所が少なくなっているのが本市の現状である。人口減少を防ぐため、市が今後、市街化区域に対し取り組むべき施策の方針について、ご所見をお伺いする。
2	動物愛護管理法の改正に伴いマイクロチップの装着が義務化されたことによる飼い主情報の一元管理化について	本市と日本獣医師会との間でデータベースの共有を行い、飼い主の情報を一元化することは市民・行政双方に利益があると考えますが、ご所見をお伺いする。

No.	5	石田 卓成
質 問 事 項		要 旨
1	空き家を利活用した移住定住促進について	(1) 移住や定住の促進にあたっては、まだ利活用できる空き家との関係が極めて大切ですが、この度、総務委員会で視察をした高梁市、笠岡市ともに、空き家バンクの取り扱いを移住定住担当と同じ部署で行い素晴らしい成果をあげておられました。防府市についても、空き家バンクについての所管を移住定住促進担当と一緒にするなど見直すべき時期にきていると考えているのですが、見直してもらえませんかでしょうか。 (2) 特に農家住宅については、法的な縛りが多く、なかなか次に住んでくれる人が見つかりませんが、まずは農家住宅に限ってでも良いので、不動産業者を介さなくても空き家バンクに登録できるようにならないでしょうか。 (3) 近年、若者の所得が低下していることにより、住める空き家があれば安く購入したり借りたりしたいとの声も多いのですが、需要と供給を上手くマッチングできていないと感じています。現行の空き家空き地バンクだけでなく、田舎の家に住みたい人バンク（仮称）を新たに作り、空き家バンクのようにリストを公表してはいかがでしょうか。
2	空き家の処分と解体について	空き家のうち、崩れ始めたり、崩れてしまったりして、周辺的生活環境に多大な影響を与えているものについて、現在は自治会に資材支給を行って、網を被せるなどの危険防止対策を行っています。所有者は処分したいが解体する資金力がなく、地元住民としても、そのまま放置はできないので、自治会等が皆で協力して解体や瓦礫の処分をしたいという場合に、市所有のトラックを貸し出したり、クリーンセンターで瓦礫の受け入れを無料にすることができないでしょうか。

No.	6	宇多村 史朗
質 問 事 項		要 旨
1	農業者に対する、物価高騰 対応について	農業者に対する肥料代等の支援の詳細と、 畜産農家に対する飼料費等への支援について 伺う。
2	若者の就業環境について	若者の地元就職に向けた環境作りについて、 市における取組を伺う。
3	市職員の心身の健康につい て	市では職員の心身の健康を保つため、どの ような取組をされているか伺う。

No.	7	清水 力志
質 問 事 項		要 旨
1	旧統一協会（世界平和統一家庭連合）との関わりについて	（１）今まで本市と、旧統一協会などとの間に何らかの関係があったか。 （２）旧統一協会などからの被害相談窓口を本市でも開設するべきではないか。
2	個人情報保護法の改正と防府市個人情報保護条例について	国は個人情報保護制度の見直しに伴い、地方自治体の個人情報保護条例を改廃するよう求めているが、防府市個人情報保護条例について、どのように対応するのか。
3	防府市法定外公共物管理条例について	この条例について、どのような周知をしているか。

No.	8	森重 豊
質 問 事 項		要 旨
1 メバル公園がある潮彩市場 周辺の愛称等について		メバル公園は防災施設として整備したが、色々なところで話題となり、有名になっている。 メバル公園を潮彩市場周辺の愛称に命名し、色々な物に活用してみてはどうか？

No.	9	牛見航
質 問 事 項		要 旨
1 少子高齢人口減少対策、経済対策について		(1) 人口減少対策と子育て支援についての連動性と本市の現状と考え方について (2) 人口減少対策、少子化対策と学校教育との連動性と本市の現状と考え方について (3) デジタルを活用した高齢者支援の推進について (4) 人口減少対策と地元商工業の経済活性化対策について (5) 人口減少対策とデジタル推進がもたらす企業誘致、本社移転誘致などの経済対策についての連動性と本市の現状と考え方について (6) 防府商工会議所が目標に掲げた目標人口12万人についての本市の考え方と連携について

No.	10	村木 正弘
質 問 事 項		要 旨
1	子供たちの健全育成のためのスポーツ施設について	昨年１２月議会において、設備の老朽化への対応を含めた麒麟レモンスターダム野球場の今後の振興策について質問し、検討を始めるとの答弁をいただいている。今年度、防府市スポーツセンター野球場施設整備検討委員会が２回開催されている。今後、野球場の整備について、どのように取り組んでいかれるのか、ご所見を伺う。
2	危険な水路への転落防止について	危険な水路に歩行中や自転車等通行中に転落される重大な死亡事故等が起こっている。転落防止の対策について伺う。

No.	1 1	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1 緑地管理基金について		防府市の一般会計には、13の基金が設置されているが、緑地管理基金については、10年間、積立も取崩しも行われていない。基金を設置していることに、素朴な疑問を感じるので、以下の点について伺う。 (1) 緑地管理基金の設置の経緯と目的について (2) 緑地管理基金が10年間にわたり活用されていないのは何故か (3) 今後、緑地管理基金を活用していく予定はあるのか
2 法定外公共物の維持管理について		法定外公共物の管理責任者は、市町村であるが、地元の生活に密着したものであるという理由で、地域住民が維持管理を行っている。 しかし、自治会に対する考え方の変化、住民の高齢化などにより、地域による維持管理が難しくなっていると感じる。 法定外公共物の今後の維持管理について執行部の見解を伺う。

No.	1 2	高砂 朋子
質 問 事 項		要 旨
1	防府・未来へのネットワークの整備について	(1) 令和元年9月議会において、県道防府環状線牟礼工区開通による国道2号防府バイパス接続のために必要となる周辺道路等の安全対策を要望。以来3年、要望を重ねて来ている。今後の事業の流れ、整備内容等を伺う。 (2) 国道2号台道拡幅事業等の今後の事業の流れ、整備促進について伺う。
2	子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援について	(1) 乳児期から幼児期に移行する成長・発達の著しい1歳前後は、個人差が大きくなる時期であり、育児への不安を抱える保護者もおられる。職場復帰の時期とも重なりやすい。この期間における支援の充実が必要では。本市のご所見を伺う。 (2) 低出生体重児の保護者は、子どもの今後の成長・発達への不安が大きいことから、保護者に寄り添ったきめ細やかな支援が必要。本市の取組みを伺う。
3	防府ファンの創出・拡大のための取組みについて	(1) 防府ファンの創出・拡大のために本市との関係人口を増やす取組みが重要。本市のご所見を伺う。 (2) 今後の移住・交流の在り方を考えたとき、関係人口と地域を繋ぐ仕組みを整えるため、コーディネート機能・プロデュース機能を充実させ、中心的な役割を担う人材を育成することが重要。その先に移住・定住への流れも見えてくるのではないかと思う。本市のご所見を伺う。

No.	13	和田 敏明
質 問 事 項		要 旨
1 通学用かばん等について		(1) 自由化について (2) 通学用かばん等について
2 校則について		校則の見直しについて

No.	14	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1 新庁舎における分煙対策での喫煙所について		望まない受動喫煙の防止対策として、分煙対策が進められており、令和2年9月の一般質問における喫煙所整備に対し、池田市長は「望まない受動喫煙防止対策を、しっかり講じていく」と答弁されました。早速、防府駅南北には、まちの景観なども考慮して、喫煙所、分煙室が設置されました。また、令和3年3月の一般質問において、新庁舎建設に伴う喫煙所の整備についての再度の質問に対して、「議会棟北側の喫煙所は、高台にあることから恒久的な場所としては適地ではない」ということから、「今後、場所、大きさ等を検討し、新庁舎建設に併せて整備する」との答弁がありました。 新庁舎建設も着々と進んでいます。屋外喫煙所の設置場所について、位置等の整備計画をお尋ねします。
2 カーボンニュートラルの取り組みについて		国では、「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年度には温室効果ガスを46%削減。2050年にはゼロを目指しています。 さて、防府市では、今年度をカーボンニュートラル元年と位置付け、「みんなで実現！ほうふのカーボンニュートラル！」をスローガンに、CO₂削減ほうふ市民運動を展開し、地球温暖化対策を推進するとしています。具体的などのような取り組み、対応を実施するのかお尋ねします。

No.	15	田中 健次
質 問 事 項		要 旨
1	こども基本法の施行について	「こども基本法」が来年４月１日施行されるが、防府市はこれに対する体制整備について、どう考えられているのか。
2	開発行為等の許可の基準に関する条例について	近年激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、災害ハザードエリアにおける開発抑制を内容とする都市計画法の改正に伴い、昨年１２月議会で市の関係条例が改正され、今年４月から開発許可制度が変わりました。このうち、高潮浸水想定区域については、今年５月２４日に指定されましたので、今後条例区域の見直しを検討すると、市ホームページに掲載されています。 そこで、市執行部でどのように検討されているのか、お尋ねします。また、県内の他市では、どのようなになっているのでしょうか。
3	青少年科学館ソラールについて	(１) サイエンスパークに、日よけ、雨よけの施設がないが、設置すべきではないか。 (２) 施設全体のリニューアルを検討すべき時期ではないか。

